

定理 3.2 二つの恒真式の積と和はともに恒真式である。

【証明】

A と B を二つの恒真式とする。 A と B は任意の解釈に対して常に真であるから、 $A \wedge B$ 及び $A \vee B$ も任意の解釈に対して常に真である。